

海外日本庭園支援

第4回サラトガのハコネ庭園（茶庭）支援報告書

Hakone Garden

サラトガ市（カリフォルニア州・アメリカ）

平成30（2018）年5月

小形会

はじめに

ハコネ庭園は、米国における本格的な日本庭園として今から 100 余年前に作庭されました。小形会では 2009 年より継続的に築庭や庭園改修などの支援を行ってきましたが、この度、草庵風茶室・松月庵を中心とした茶庭の修復を依頼され完成いたしました（待合い除く）。

この支援実施に先駆け、事前準備として材料調査と施工計画の打ち合わせのため、2017 年 11 月 27 日から 12 月 3 日までの間、星野会長ほか 1 人が現地に出向き、その詳細をつめて施工に反映させました。

このたびのハコネ庭園の支援プログラムは、今回で 4 回目を数え、本施工は 2018 年 2 月 8 日から 16 日の日程で実施しました。

支援内容は、ハコネ庭園の主庭西側大斜面の中腹にある茶室・松月庵を中心とした約 300 m²の敷地を茶事に使用できる露地庭として改造することでした。実際の工事ではつくばいのほか、茶室土間や延べ段、飛び石など露地庭における基本的な構成要素を中心とした内露地、外露地の構成で、四ツ目垣で仕切りをつけたシンプルな二重露地としました。

この支援プロジェクトに参加した総勢 8 人の技術者の方々には、大変忙しい中、ボランティアで参加していただきました。

現地では、前回同様に庭園委員会メンバー及びハコネ庭園を支える市民の皆さんの自宅にホームステイさせて頂きました。また庭園完成後に行われましたウェルカムパーティー（交流会）では参加の技術者全員が招待されたほか、ハコネ庭園役員、ボランティアの方々、市民の皆さんなど多くの方々がお見えになり、盛大なおもてなしを受けました。

最後になりますが、今回の支援プロジェクトを支えたハコネ庭園の **Jacob Kellner** (Head of Grounds Maintenance) と **Shozo Kagoshima** (Executive Director Hakone Foundation) 両氏、ハコネ庭園を支える多くの市民の皆さんほか、多くの関係者の方々に大変お世話になりました。深く感謝いたします。

今回、技術支援に参加してくれて、当地で素晴らしい庭園技術を発揮してくれた小形会メンバーにも感謝いたします。

小形会会長 星野司郎

I. サラトガのハコネ庭園とは

庭園の歴史

1915年、サンフランシスコの富豪オリバー、イザベル・スタイン夫妻は、当地で開かれたパナマ太平洋万国博覧会で日本文化に大変興味を持ち、翌年、日本を訪れています。箱根の風景、とりわけ富士屋ホテルの歴史を感じさせる重厚かつ荘厳なたたずまいと手入れの行き届いた美しい日本庭園に魅せられた、と言います。帰国後、夫妻は日本から宮大工、庭師を雇い入れ、庭園築造を開始。「ハコネ庭園 Hakone Garden」と名付けました。1917年に建設された書院風別荘（月見台）は、書院造りと数寄屋造りを融合させた日本式家屋で、書院には床の間や引き戸、違い棚を設え、数寄屋には加工を避けた自然素材を使用し、最小の装飾でつくられていて軽やかさが強調されています。庭園は池泉廻遊式で、主景は中央の池と南側斜面の山筋から水を落とした滝流れ。築山の形状や滝石組み、景石の配置、飛石の打ち方など随所に伝統庭園の手法が施され、ともに明治時代の巧みな庭園技術・建築技法をみることができます。ハコネ庭園は、現在、ハコネファンデーションによって管理運営されており、北カリフォルニア地域で日本文化の発信基地としての役割を担っています。その1つ、文化活動では、シリコンバレー在住の日系人や企業を中心に結成された「ハコネ庭園支援の会」の協力で、毎年五月に箱根祭りが開催されています。生け花展示や茶会、少林寺拳法の実演のほか、在米日系企業によるパソコン、日本往復航空券、デジタルカメラなど豪華賞品が揃うオークションなども行われ、その収益金は全て箱根ファンデーションに寄付されるなど、庭園を地域で支える体制が確立しています。2003年にはアメリカ合衆国の重要文化財に登録され、益々、歴史的価値を上げています。また、2005年、スティーブ・スピルバーグ監督のハリウッド映画「SAYURI」の舞台にもなり、多くの人に注目されることになりました。

庭園の概要

庭園の主景の1つは南側側斜面の山筋から水を落とした滝で、庭園全体は池泉廻遊式庭園で築山の形状や石組み、景石の配置、飛石など伝統庭園の手法が随所にみられる。また高台には上の茶屋：別荘風の書院：月見台(1917)が造られており、明治時代の日本職人の技を見ることができる。

1915年、サンフランシスコ芸術の良き理解者であり、後援者だったオリバー、イザベル・スタイン(Oliver and Esabel Stine)夫妻は、夏を涼しく過ごす別荘を建てるためにサラトガ山の中腹に約17acres(67,000㎡)の土地を購入した。

スタイン夫人と長男ジョンは1915年に行われたパナマ太平洋博覧会での日本展示に刺激を受けて、その翌年に日本を訪れ、特に富士箱根国立公園を訪れて感動したようである。

スタイン夫人は、サラトガ市に戻るとすぐに庭園築造に着手し、1917年、大工・新谷常松氏(和歌山県出身1877-1921)を雇い入れて、敷地の中腹に日本建築・上の茶屋「月見台」(1918)を建設した。この建物は数寄屋造りと書院造りが和合しており当時の建築技術で造られている。また同時期に庭師・相原直治氏(1870-1940)を雇用し日本庭園築造を開始している。なお、もう1つの古い日本建築である下の茶屋は1922年の建築である。

ハコネ庭園は、サラトガ市所有ではあるが、同1984年にハコネ財団を設立して独自の管理運営に着手し始める。2003年にはアメリカ合衆国の重要文化財：The National Trust's Save America's Treasureに登録された。

II. ハコネ庭園(海外日本庭園)支援の基本的な考え方

ハコネ庭園の整備修復や維持管理などの実践及び考え方や手法については、庭園が保持している歴史的文化的価値を損なわないように配慮しながら、ハコネ庭園マスタープラン(2006)に準じて行うものである。また実務については現地技術者と協働しながら行う。

次に、どこをどのような考えでだれがいつ行ったかについてはその詳細を記録して残す。

具体的には、施工場所・設計プラン・庭園材料・施工日数・施工費用を決め、さらなる現地人専門家の派遣の必要性や、日本からの専門的支援や、庭園技術や工法についても、庭園委員会(アドバイザーコミティ)が専門家を交えて議論を交わして問題を探り内容を理解するなどして、最終的に承認を行う。これを受けて支援作業に入る。

1. 現地庭園施工及び維持管理技術者の技術向上を支援

小形会では、日米の庭園技術者同士が意見交換などをして、相互における日本庭園の地域性からくる形・技術・利用・考え方の違いや庭園の持つ特質的な価値を明らかにしつつ、時代や国を超えた日本庭園の幅広い理解を得ることを目的としている。

具体的には、ハコネ庭園での施工、維持管理の技術トレーニングを積極的に行い、これによって管理に関する考え方や方法、技術力、日本庭園に対する理解などハコネ庭園の維持管理(マネージメント)に関わる総合的な質を向上させる。

2. 庭園を通じた国際交流

海外にはこれまで多くの日本庭園がつくられてきた。その目的の1つは日本における伝統形式の日本庭園を移植し、その美しさと日本が持っている文化性伝統性を、庭園を通して紹介することであった。自明なことだが文化や伝統は人々を介して長い時間をかけて継承されてきた。海外の日本庭園でも、庭園の形や美しさの維持にはそれなりの技術を保持した技術者、現地技術者との交流やアドバイス、技術支援は有効であろう。この交流によって両者がそれぞれ異なる環境下での日本庭園の保持・継承がどのように行われるべきかを考えるきっかけとなり、国を超えて両者に共通する課題や問題点の解決として大きなチャンスとなる。

3. 日本人若手造園家の庭園技術のトレーニング

作庭を志す、若手技術者には日本庭園の修復・整備はその技術を学ぶまたとない機会である。小形会ではベテラン技術者の指導のもと、中堅技術者とチームを組んで、直接技術を得ることができる。

昨今、忘れがちな伝統技術を直接習うことにより、歴史的経緯の中で日本庭園が培ってきた形、思想、人、時代、庭園理論にまで触れることができる。

次世代に継げていかなければならない伝統的庭園技術は、実は海外日本庭園の支援で多くのことを学ぶことができるのである。

Ⅲ. 支援の概要

期間： 2018年2月8日～16日（成田着17日）＜全10日間＞

参加人数：6人+海外から2人

参加要件：庭園築造について標準的な技術・実務経験のある者

小形会会員もしくはその従業員もしくは会員の推薦を受けた者

仕事の内容：1. 土間工（コンクリ洗い出し） 2. 延べ段、飛び石敷設工

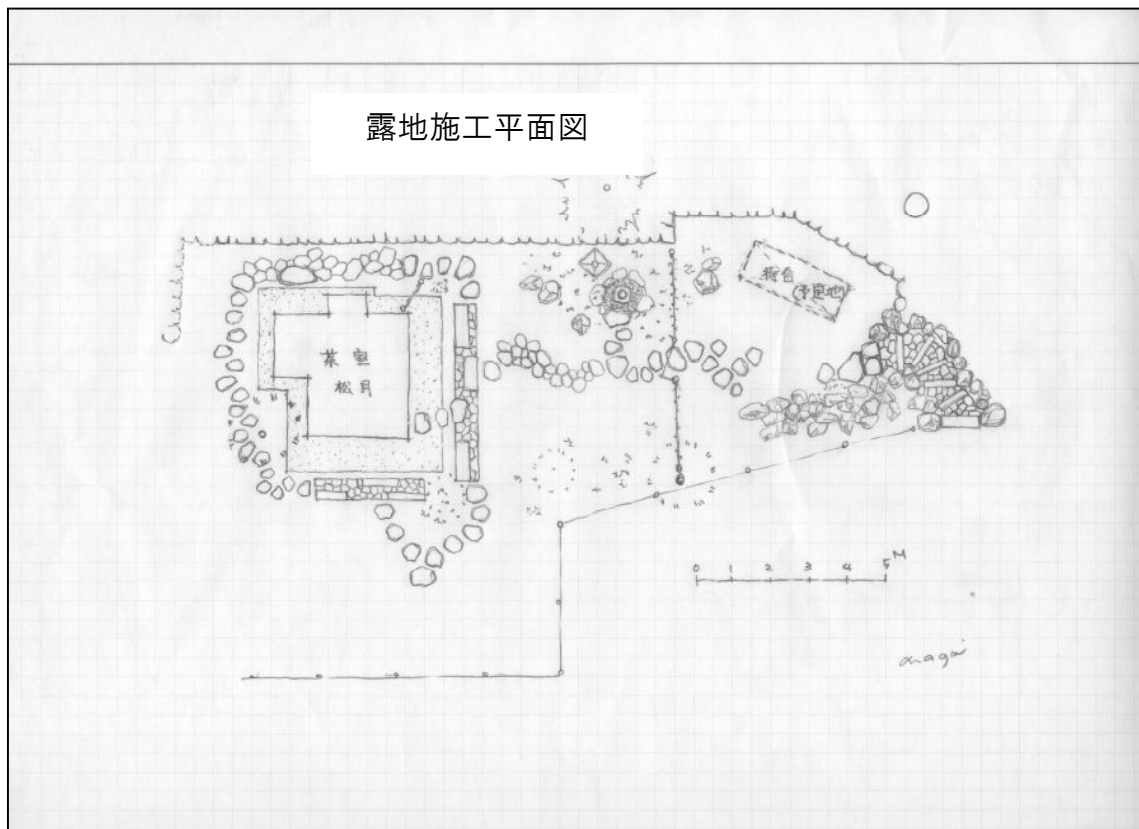
3. 垣根工（四ツ目垣ほか） 4. 土留め工 5. 階段工 6. 植栽工

持ち物：作業着、上記で使用する小道具類

予定：

2018.2/8	9	10	11	12	13	14	15	16
成田出発・サンフラン到着	作業	—————				終了	サンフラン観光	帰国（成田17日）

施工平面図：



IV. 材料検収

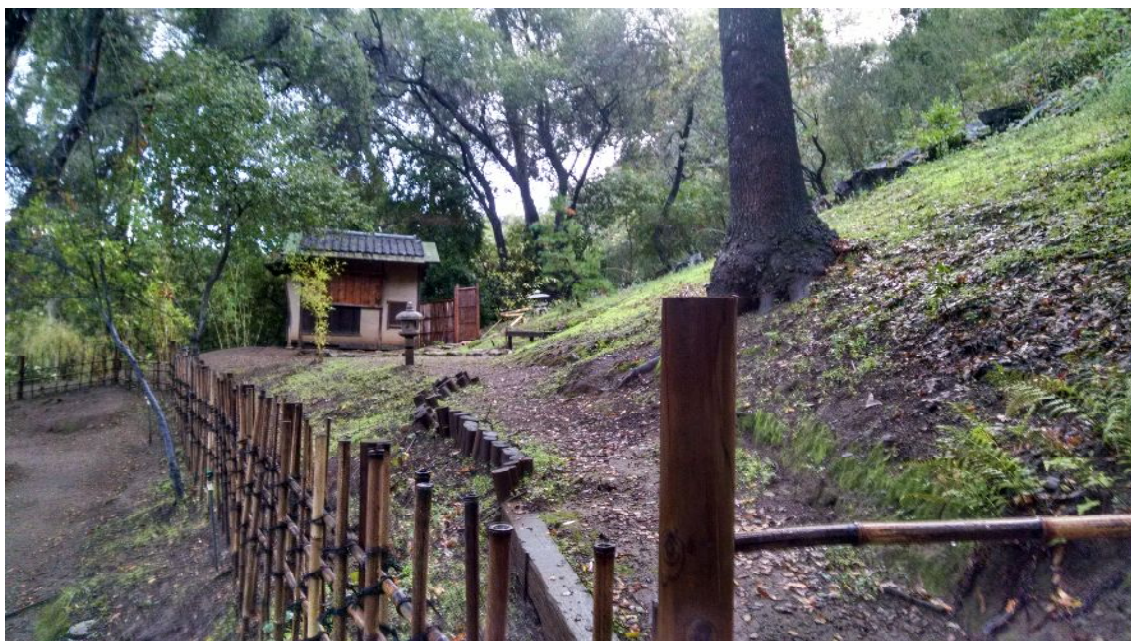




V. 現地での縄張り(位置出し)



VI. 施工前



Ⅶ. 施工中











Ⅷ. 完成



Ⅸ. ウェルカムパーティ(交流会)の様子



X. 予定表

1/23/2018

OGATA KAI SCHEDULE_FEB_2018-version 4

Time	2/8/2018 THURSDAY	2/9/2018 FRIDAY	2/10/2018 SATURDAY	2/11/2018 SUNDAY	2/12/2018 MONDAY	2/13/2018 TUESDAY	2/14/2018 WEDNESDAY	2/15/2018 THURSDAY
7:00 AM								
7:30 AM		Home stay drop off	Home stay drop off	Home stay drop off	Home stay drop off	Home stay drop off	Home stay drop off	
8:00 AM	Justin Blackwell Arrives-SFO	WORK BEGINS	WORK BEGINS	WORK BEGINS	WORK BEGINS	WORK BEGINS	WORK BEGINS	
8:30 AM								
9:00 AM								
9:30 AM								
10:00 AM	Ogata Kai members ARRIVE SFO UAL 838	BREAK-Lower House Hot tea and coffee, snack (Relko)	BREAK-Lower House Hot tea and coffee, snack	BREAK-Lower House Hot tea and coffee, snack	BREAK-Lower House Hot tea and coffee, snack (Relko)	BREAK-Lower House Hot tea and coffee, snack	BREAK-Lower House Hot tea and coffee, snack (Relko?)	TRANSPORT TO SF HOTEL Kari Baretis (Kesturakaji)
10:30 AM								
11:00 AM								
11:30 AM	Masashi Ohta Arrive SIC							
12:00 PM	ARRIVE AT HAKONE	LUNCH-Lower House \$150.00 (Five Guys) (Relko)	LUNCH-Lower House \$120.00 (Florence's)	LUNCH-Lower House \$150.00 (Togo's)	LUNCH-Lower House \$150.00 (Relko)	LUNCH-Lower House \$100.00 (Iake's)	LUNCH-Lower House \$150.00 (Panera) (Relko?)	
12:30 PM	TEA CEREMONY- Shogetsu John LITSSOU PROJECT MEETING							
1:00 PM								
1:30 PM								
2:00 PM								
2:30 PM								
3:00 PM		BREAK-LH Hot tea, sweets	BREAK-LH Hot tea, sweets	BREAK-LH Hot tea, sweets	BREAK-LH Hot tea, sweets (Relko)	BREAK-LH Hot tea, sweets	BREAK-LH Hot tea, sweets (Relko?)	
3:30 PM								
4:00 PM	Homestay pick-up	WORK CONCLUDES beer, wine, hot tea	WORK CONCLUDES beer, wine, hot tea	WORK CONCLUDES beer, wine, hot tea	WORK CONCLUDES	WORK CONCLUDES	WORK CONCLUDES homestay pick-up	
4:30 PM								
5:00 PM		homestay pick-up Dinner with Homestay family	BQ Dinner @ Hakone Aramidillo Villa's \$525.00	homestay pick-up Dinner with Homestay family Laundry	homestay pick-up	homestay pick-up Dinner with Homestay family	Homestay Dinner @ Hakone Caterer-TBD \$1500.00	
5:30 PM								
6:00 PM								
6:30 PM	FREE EVENING				Dinner-Fogo de Chao (Sertans Row) Donna and Ogata Kai volunteers	Shopping (Valley Fair)		

Schedule

XI. 参加者 (8名)

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 星野 司郎 (東京) (団長、会長) | 4. 星野 貴広 (東京) |
| 2. 永井 良 (東京) (理事) | 5. 世良 聡 (東京) |
| 3. 井手 浩 (福岡) | 6. 宮沢 敏雄 (新潟) |
| | 7. 大下 正司 (アメリカ) |
| | 8. Justin Blackwell (アメリカ) |

◎報告書作成 小形会 2018.05.25